高橋忠次郎の発行した雑誌記事 索引データベースについて(1)

本学の創設者のひとりである高橋忠次郎の残した雑誌は日本の女子体育研究にとって貴重な文献です。この度、学園史資料整理の一環として雑誌記事を整理して図書館内のパソコン(OPAC)から検索できるようなりましたのでお知らせします。それらの作業は平成28年度学内ワークスタディ事業で募集した学生により実施されました。検索方法は図書館入口の卒業研究検索用パソコンを利用ください。

以下に、藤村学園100年のあゆみ(藤村学園創立百周年記 念記録等作成実行委員会、2002)を参考に、雑誌の概要を 紹介いたします。ご活用ください。

「遊戯雑誌|

明治34年9月創刊~明治35年9月まで発行。発行元の日本遊戯調査会は明治26年11月に発会し、全国に1,200人近くの会員を有し、最盛期には3,000部発行されていた。明治末期は遊戯ブームが起こり、社会風潮が変化していく中で理想を現実とする為に多様な試みを行い、遊戯振興に大きな役割を果たした。雑誌の広告に当時の本学の学生募集広告も掲載されている。



詳細は図書館事務室まで

2017年度開館カレンダー



5 6 7 8 9 10 11

12 13 14 15 16 17 18

19 20 21 22 23 24 25

26	27	28	29	30			25	26	27	28			
2017年 12月							2018	8年	3	月			
日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土
					1	2					1	2	3
3	4	5	6	7	8	9	4	5	6	7	8	9	10
10	11	12	13	14	15	16	11	12	13	14	15	16	17
17	18	19	20	21	22	23	18	19	20	21	22	23	24
24	25	26	27	28	29	30	25	26	27	28	29	30	31
31													

6 7

11 12 13 14 15 16 17

18 19 20 21 22 23 **24**

5

8

9 10

スポーツコミック英語版

一部、スポーツコミックで英語版を購入しました。 英語の多読として読んでください。



編集·発行:東京女子体育大学·短期大学図書館運営委員会 東京都国立市富士見台4-30-1 TEL.042-572-4131 TWCPE Library Report

リーヴル

学校法人藤村学園 東京女子体育大学·短期大学附属図書館報 2017秋号 No.26

「ああ、素晴らしい新世界」"O brave new world"

ミラノ公国の君主プロスペローは弟の計略によって地位を奪われ、幼い娘ミランダとともに絶海の孤島へ追放されます。怪物や妖精が暮らす孤島で長い月日を過ごし、魔術を身につけたプロスペローはその力で嵐を起こし、弟とナポリ王、王子の乗る船を難破させます。弟たちは島へ流れつき、ミランダはナポリ王子と恋に落ち、プロスペローは妖精エアリエルの力を使って弟から公国を取り戻します。「ああ、素晴らしい新世界」は、美しく成長したミランダが島を出るときに言うせりふです。まだ見ぬ世界を受け入れて、前に進んで行こうとするミランダの息づかいが聞こえてきます。

『テンペスト』はシェイクスピア最晩年の戯曲で、今から400年ほど前に書かれました。その後も舞台だけではなく、文学や音楽、美術、さらに映画やTVドラマに至るまで、あらゆる形で受け継がれてきました。そして2012年ロンドン・オリンピック。開幕式のテーマ『The Isles of Wonder(驚きの島々)』は『テンペスト』に登場する怪物キャリバンのせりふから着想を得たものです。世界の人たちが注目した式典の出発点は、ずっと昔に書かれた書物の中にあったのです。

みなさんも本の中に新しい世界を見つけてみませんか?



先生方から

子どものこころを育てる 「ひとこと」 探し

教職を目指す皆さんの中には、子どもへの 言葉かけに自信のない学生もいると思います。 教育実習を前に特に子どもへの言葉かけに強い 不安感を抱いている人もいることでしょう。

いたずら好きの子どもへの指導の言葉かけ、 下を向いて何となく元気のない子どもに元気を 与える言葉かけ、ウソをつく子どもへのひとこ となど様々な場面が想定されます。

私は、著者の講演会に参加し、お人柄にもふれ、本書を読んでみようと思いました。本書は、 豊富な臨床経験、実践経験をもつ著者がこれら

の様々な場面で、子どもに「どのような言葉かけ」が教育的 に効果があるのかを具体的な事例をもとに紹介しています。

「なるほど…」と頷くこともきっとあると思います。そして、何より気軽に読める本でもあります。

教師という専門職としての言葉かけの技量やセンスを磨く ためにも是非紹介したい一冊です。

特別活動研究室 美谷島正義

本書は、香港からロンドンまで乗り合いバスで旅に出た著者の体験をつづったものです。しかし、単なる旅行記ではありません。ノンフィクション作家として成功しつつある著者が社会に埋没することに違和感を抱き、仕事をすべて放棄して旅に出た"逃走記"でもあります。深夜特急(midnight express)はトルコの刑務所で使われている"脱獄"の隠語で、社会や日常から逃れるようにして旅に出た作者の心情が鮮明に描かれています。

1986年に発刊された本書は、今でもバックパッカー(軽装備・



◎「深夜特急」
(沢木耕太郎 著/新潮社)

低予算で旅行する旅行者のこと)のバイブルとして人気があるそうです。旅行記はいつの時代も日常から脱出することのできるパスポートなのかもしれません。近年、世界の状況は不安定

で危険も多いため気軽に旅を薦めることは出来ませんが、 学生のうちに色々な世界を見てまわって多くを感じて欲 しいと思い本書を紹介させていただきました。

陸上競技研究室 丸尾祐矢

在校生から

がたつめの ボールのようなことば。」



○「ふたつめのボールのようなことば。」 (糸井重里 著/東京 この本は、前作「ボールのようなことば。」に続く 二作目です。詩的で哲学的でユニークな表現には、一 つ一つの言葉に重みが感じられ、考えさせられます。 どんな人も心の中にたくさんの言葉が詰まっていて、 人の心の中は言葉で満たされているもの。この本には、 ギュッと噛みしめたくなるような上手く表せない気持 ちが心にスッと潜り込んでくる言葉で溢れています。

理想を求め、多くの悩みと戦いながら生きる学生 生活。みなさんは「正解」ばかりを探す人生になって いませんか?「正解」じゃないことを選ぶと、損?悪?

迷惑?わかっているようで、わかりたくない現実に答えの出せない気持ちがストレートに響きます。

「Only is not Lonely」この言葉に出逢い私は、さらに挑戦することにエンジンがかかりました。この本の中の言葉たちがきっと皆さんの心を豊かにしてくれます。ぜひ読んでみてください。

体育学部3年 前原良美

「嫌われる勇気

自己啓発の源流「アドラー」の教え

嫌 われる 勇気[…]

○「嫌われる勇気 自己啓発の源流「アドラー」の教え」 (岸見一郎 著/ダイヤモンド社) この本は心理学者アドラーの考えが書かれています。「人は変われる、世界はシンプルである、誰もが幸福になれる。」という一文に魅かれ、読み始めました。普段何気なく過ごしている生活を根本的に指摘されている感覚になりました。自分自身と重ねて向き合うことで多くのことを収穫することができました。悩みも小さく思えるような言葉や、心に響く言葉が沢山あり自分を見つめ直す機会にもなりました。一文一文がとても深く、自分を変えられるキッカケとなると思うので沢山の人に読んでもらいたいです。

体育学部2年 鶴見 詩歩

「イラストで学ぶ スタディスキル図鑑 自5学習する力をつける」

図層態物質

自分に合った学び方を知りたいと思いませんか?「ぜんぜん覚えられない…」、「やろうと思っていたけど結局できなかった…」、「何から手を付けてよいか分からない…」など、「学び方」が分からず、悩む人も多いのではないでしょうか。

この本は「スタディスキル」=「学ぶ技術」を学ぶ図鑑です。カラフルで、たくさんのイラストもあり、とても読みやすいものになっています。

効果的な学び方、やる気の起こし方、プレッシャーへの対処、情報の集め方、さらには、

記憶力の高め方や試験勉強・試験本番でのテクニック、ストレスへ の対処法まであります。

試験勉強のテクニックに、「ご褒美を用意しておく」ことがあります。勉強を始めるときにご褒美を用意しておくと、やる気を出すことにとても効果的だそうです。ご褒美はおやつでも趣味の時間でもよいとのこと。ぜひ試してみてください。

「学ぶ技術」は、社会に出てからも役立つものとなります。ぜひ 一度手に取ってみてください。

図書館事務室主査 大浦京子

T 🗐 📵 🔞

スタディスキル

○「イラストで学ぶスタ

ディスキル図鑑 自ら

学習する力をつける

(キャロル・ヴォーダマ

ンほか著 山崎正浩訳





子どものこころを育てる

ひとこと、探し☆ガル

- - -

育てる「ひとこと」探し」